

とあるうどん屋の カウンター

綺麗なガラスコップが並べられている

換気扇の音と高台に置かれたテレビの音が

どこか昭和の香りを醸し出している。

そんなこのうどん屋は少し前にオープンした。

名称が大手うどんチェーン店と同じものであるため
よく勘違いされるが

店主と数人の同士による完全な個人店である。

画期的な新しいうどん店・・・・・・これまでになかったような。

自分なりに考えて店主がオープンさせた。

「・・・・・・・・・・・・・・・・これではダメだろうな・・・
つてのはなるべく避けて考えたよ」

店主は店の窓の外をそっと見た。

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。
した。